

浜松文芸館だより

No.79

公益財団法人 浜松市文化振興財団

発行 浜松文芸館(文責:伊熊)

令和6年 春

いざない

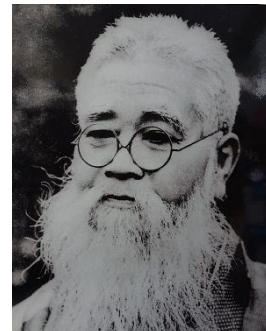
特別収蔵展

3月1日(金)~6月16日(日)

まつしまじっこ

「俳人 松島十湖 展」開催中

現在の浜松市中央区豊西町に生まれ、明治から大正にかけて「今芭蕉」と呼ばれた俳人、「松島十湖」の七十七年の生涯を作品やエピソードを織り交ぜ紹介します。十湖のご子孫や菩提寺「源長院」の協力を受け、十湖ゆかりの品も多数加えた特別収蔵展です。



特別収蔵展

松島十湖の生涯を
作品やエピソードを
織り交ぜ紹介
します。

没後九十八年、浜松に清々しく
人のため世のために突っ走った人がいた

俳人 松島十湖 展

令和6年
会期 3月1日(金)~6月16日(日)
時間 午前9時~午後5時
会場 浜松文芸館 展示室(クリエート浜松5階)
主催 浜松市(公財)浜松市文化振興財団

入場無料 3月11日は休館

浜松文芸館
430-0916 浜松市中央区豊西町2番地の1
電話 FAX 053-453-3933

展示では、十湖の俳句の紹介にとどまらず、ふるさと天竜川の洪水に見舞われる中で奮闘した姿や地方行政の官吏、議員・郡長としての活躍などを紹介し、今も多くのの人々から「十湖さん」と親しみを込めて呼ばれるわけを考察しました。

「金原明善」や浜松尾張町生まれの作家「鷹野つぎ」、日本水彩画の巨匠「水野以文」らとのつながりも紹介します。

○会場では、十湖ご子孫の松島勇平氏が出版した『十湖発句集』などを閲覧できるコーナーを設けました。

○浜松市東行政センターの事業「東地域俳句の里づくり実行委員会」による十湖賞俳句大会の受賞作紹介コーナーを設けました。

○浜松やらまいか大使の高柳克弘先生によるDVD「松島十湖と俳句の基本」(10分)を視聴できます。



本の閲覧コーナー



十湖賞俳句大会受賞作品の紹介コーナーと高柳克弘先生が出演するDVD(10分間)が視聴できるコーナー